

特集 I - ①

知ってるようで、
知らない施設を
訪ねる

自宅がキャンパス

放送大学

新潟学習センター

「いつでも、どこでも、
だれでも学べる」



黒澤岑夫プロフィール

黒澤 岑夫
Mineo KUROSAWA

放送大学新潟学習センター所長 / 新潟大学名誉教授

1936年1月生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。文学修士。
専門分野：ロシア語、ロシア文学。



在学生の年齢層

授業はテレビとラジオで毎日放送していますので、自宅で自分の好きな時間に学習できます。

放送大学の概要を教えてください。

年齢、学歴、社会的立場や学習目的も違う、さまざまな人たちが学ぶ

放送大学は、生涯学習の推進を目的に昭和60年に設立された正規の通信制大学で、文部科学省と総務省所轄の特殊法人「放送大学学園」が運営しています。年齢、学歴、社会的立場や学習目的も違う、さまざまな人たちが学んでいます。

平成14年度から大学院（修士課程）の学生受け入れがはじまり、放送大学の教育内容はさらに多様化し、高度化しました。

学習センターは、そのような学生が入学し、学習を維持し、それぞれの目的を達成していけるように支援する施設です。

新潟学習センターは、平成6年4月新潟地域学習センターとして設置されました。発足当初の校舎は、教育学部附属小・中学校が事務室として使用していた建物を新潟大学から借用して改修したものでした。

現在の建物は、平成12年に新潟大学附属図書館旭町分館との合築によるもので、旭町キャンパス内にあります。

入学資格や条件がありましたら、お聞かせ下さい。

無試験で入学できる

放送大学は、高校の新卒者はもちろん、職業を持っている人や主婦の方など誰でも

平成14年度から大学院（修士課程）の学生受け入れがはじまり、放送大学の教育内容はさらに多様化し、高度化しました。